

平成 21 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 新日本理化株式会社
代表者名 取締役社長 藤本 万太郎
(コード 4406 大証第 1 部)
問合せ先 常務取締役財務本部長 加藤 純
(TEL. 06-6202-6598)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 5 月 15 日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

(1) 平成 21 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	35,800	400	510	310	8 円 31 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	32,600	80	30	10	0 円 27 銭
増 減 額 (B-A)	△3,200	△320	△480	△300	△8 円 04 銭
増 減 率 (%)	△8.9	△80.0	△94.1	△96.8	△96.8
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	34,094	726	641	641	17 円 06 銭

(2) 平成 21 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	33,800	350	440	250	6 円 70 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	29,400	180	130	110	2 円 95 銭
増 減 額 (B-A)	△4,400	△170	△310	△140	△3 円 75 銭
増 減 率 (%)	△13.0	△48.6	△70.5	△56.0	△56.0
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	31,892	652	590	411	10 円 95 銭

(3) 修正の理由

米国のサブプライムローン問題等に端を発した世界的な金融危機や、これに伴う急激な円高進行等の影響により、不況が急速に深刻化いたしました。

このため、自動車、住宅関連、電子材料等の主要分野で需要が落ち込み、予想を超える厳しい状況に陥りました。

これらの事業環境の悪化を踏まえて、第4四半期での当社グループの業績予想を見直した結果、平成21年3月期通期の連結及び個別業績予想は、前回公表した予想を下回る見込みとなりました。

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想修正の理由

当社は、将来に備えた企業体質の一層の強化と当面の経営環境や業績などを勘案した上で、可能な限り安定的に株主の皆様へ利益配分を行うことを基本方針としております。

しかしながら、業績予想の修正理由の通り、当社を取り巻く経営環境は厳しいと認識しております。

従いまして、基準日が当期に属する剰余金の配当につきましては、通期実績を勘案した上でご提案させていただきたいと考えており、現時点では未定とさせていただきます。

(2) 修正の内容

	1株当たり配当金
	期末
前回予想 (平成20年5月15日)	5.00円
今回修正予想	未定
前期実績 (平成20年3月期)	5.00円

以 上